

生産局長賞（団体の部）

イノシシの捕獲・棲み分け・防除による総合的な取組

武雄地区有害鳥獣広域駆除対策協議会

（代表者：会長 樋渡啓祐（武雄市長））

佐賀県武雄市

主な取組

武雄市の「いのしし課」を中心として、農協、農業共済組合、森林組合等で「鳥獣被害対策チーム」を結成し、一体となって鳥獣害対策を推進。

近隣自治体（長崎県も含む）と連携し、GISを活用したイノシシ対策情報システムを整備し、被害状況や捕獲状況等の情報を共有。

技術レベルの高い猟友会員で構成する「鳥獣被害対策実施隊（トッテクレンジャー）」を組織化して捕獲活動を行うとともに、集落が一体となった農作物残渣の除去や緩衝帯整備、「いのししパトロール隊」による防護柵等の点検・巡回指導など、「捕獲・棲み分け・防除」の取り組みを総合的に実施。

さらに、捕獲したイノシシの特産品化を目指して食肉加工施設を整備し、食肉や加工品開発にも取り組んでいる。